

# 平成24年の10大ニュースが 決まりました！

「2012年遠野の10大ニュース」に、228人から総数679件、51項目の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

## 第1位 「復興支援道路」 宮守一東和間開通 147票



## 第2位 91票 総合防災センター業務開始

## 第3位 49票 通称「かっぱロード」 土淵町国道340号開通



### 4位以下はこちら

- 第4位 夢産直かみごうオープン…36票
- 第4位 本市とNPO遠野まごころネットが地域づくり総務大臣表彰…36票
- 第6位 元気わらすっこセンター、遠野文化研究センター、まちおこしセンター、観光交流センターなど各種施設続々オープン…35票
- 第7位 蒸気機関車D51運行…30票
- 第8位 中学校再編に向け遠野中学校の新築工事進む…25票
- 第9位 放射性物質を含む牧草の本焼却処理を開始…22票
- 第10位 新人戦で遠野高校サッカー部が13年振り17度目の優勝…19票

### 賞品当選者(敬称略)

- ◆あえりあ遠野レストラン券 舩谷香子(上組町)、菊池章(松崎町)
- ◆遠野の物産 藤澤節子(小友町)、大木ヒサ子(附馬牛町)、山下浪子(宮守町鱒沢)
- ◆水光園入浴券 下関博子(青笹町)、佐々木美奈(大工町)、佐々木壽(宮守町達曾部)
- ◆夢産直かみごうお買い物券 菊池憲治(青笹町)、浅沼路子(小友町)

- (青笹町)、平野實(中央通り)、佐藤まつ子(小友町)
- ◆ショッピングセンターとびあお買い物券 宮田トセ(青笹町)、菊池ユウ子(宮守町宮守)、昆野美雪(松崎町)、松田功(早瀬町)、照井侑子(綾織町)
- ◆遠野テレビロゴ入りグッズ 菊池収良(松崎町)、小松信子(小友町)、菊池浅男(松崎町)、菊池栄喜(小友町)、菊池昭夫(小友町)

## 市内の2つの手話サークルのご紹介

市内では、遠野の「どんぐり」と宮守の「やまゆり」の2つの手話サークルが活動しています。それぞれ結成11年、10年を迎えた彼らのこれまでの歩みと現在の活動を紹介します。

結成11周年を祝う  
「どんぐり」の皆さん



### 手話サークル どんぐり

ろうあ者の生活のサポートや交流することを目的に遠野町で結成されたどんぐり。会員15人は毎月第2・4火曜日に、ちょボラで手話の練習に取り組んでいます。「どんぐり」の名称は「小さなどんぐりが大地に根をおろし、芽を出して太い幹になること」を願い、命名されたもの。結成から11年、名称に込められた願いのとおり、活動はしっかりとしたものになり、手話の学習のほかにもろうあ者の方との交流や手話通訳、地域での手話教室開催など活動の裾野は広がっています。昨年11月の県社会福祉大会では会長表彰を受賞しました。ただいま会員募集中。楽しく一緒に手話を学びながら交流してみませんか。

★問い合わせ 「どんぐり」会長菊池裕子(☎62-7706)

★問い合わせ 「やまゆり」代表菊池悦子(☎67-3135)

旧宮守社会福祉協議会が主催する手話サークル講座を受講したメンバーで、平成14年に結成したやまゆり。毎月第2・4金曜日の勉強会や、手話に親んでもらうための福祉施設への慰問活動などに取り組んでおり、平成22年度市福祉大会ではそれらの活動が認められボランティア活動功労賞を受賞しました。昨年10月31日に開催した結成10周年の祝賀会では「北国の春」や「好きになった人」など懐かしの曲を手話で披露。このほか慰問活動で大好評のマジックショーも披露するなど会場は大にぎわい。そんな楽しくわいわい活動するやまゆりは会員を募集中です。私たちと手話を通じてさまざまな活動をしてみませんか。



10周年記念式典での「やまゆり」の皆さん

### 手話サークル やまゆり

## 市全体の財政状況をお知らせします

問い合わせ 市経営企画部企画財政担当(☎62-2111内線145)

### ■健全な財政運営のために

市は財政状況をより明確に把握するため、平成23年度末時点の連結財務書類4表を作成しました。これは、市の全会計と市と連携して行政サービスなどを提供している関係団体(一部事務組合・広域連合3団体、第3セクター6団体)の決算を連結したものです。通常の決算書と比較し市と関係団体



の全体的な財政状況を把握できる資産と負債を把握することで、将来負担を予測できるなどのメリットがあります。市は、同4表の結果を分析・活用し、市全体の健全な財政運営に努めます。 ※各表は100万円未満で端数処理をしているため、合計が一致しない場合があります

### ①連結バランスシート(貸借対照表)

行政サービスを行うために保有している財産(資産)と、その財産を整備するために使われてきた資金や借入金などがどれくらいあるのかを示しています。

資産		負債	
公共資産※1		地方債※2	295億9,500万円
①固定資産	1,021億9,800万円	未払金など※3	10億7,100万円
②売却可能資産	6,400万円	退職手当引当金※4	43億9,900万円
投資など	50億6,800万円	賞与引当金など※5	4億8,800万円
資金	54億6,500万円	<b>負債合計</b>	<b>355億5,300万円</b>
流動資産など	4億7,300万円	<b>純資産</b>	
		純資産※6	777億1,500万円
<b>資産合計</b>	<b>1,132億6,800万円</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,132億6,800万円</b>

※1…学校や道路、庁舎などの社会資本 ※2…将来返済しなければならない借金 ※3…関係団体の将来返済しなければならない借金 ※4…将来、市や関係団体が支払う退職金などの見込額 ※5…翌年度に支払う職員の賞与などの見込額 ※6…これまでの世代が負担し、将来返済しなくてもよい財源

### ②連結行政コスト計算書

行政サービスの提供に要した年間費用(表中A)と、行政サービスを受けるために市民が直接支払った使用料などの受益者負担額(表中B)を表しています。

<b>経常経費(A)</b>	<b>277億7,800万円</b>
人にかかる費用(人件費、退職金など)	47億600万円
物にかかる費用(物件費、維持補修費など)	80億4,100万円
移転支的的な費用(社会保障給付、補助金など)	140億6,100万円
その他の費用(支払利息など)	9億7,000万円
<b>経常収益(B)</b>	<b>87億9,600万円</b>
施設使用料、手数料、事業収入など	
<b>純経常行政コスト(A)-(B)</b>	<b>189億8,200万円</b>

### ③連結純資産変動計算書

①の純資産が1年間でどのように変動したかを表しています。

<b>平成23年4月1日の純資産残高</b>	<b>778億500万円</b>
純経常行政コスト	△189億8,200万円
一般財源※1	129億800万円
補助金などの受け入れ	80億6,100万円
臨時損益※2	△6億3,300万円
その他	△14億4,400万円
<b>平成24年3月末の純資産残高</b>	<b>777億1,500万円</b>

※1…市税など ※2…災害などにより損失した資産など

### ④連結資金収支計算書

行政サービスに必要な資金の1年間の動きを表しています。

<b>平成23年4月1日の資金残高</b>	<b>48億9,500万円</b>
経常的収支	58億3,200万円
公共資産整備収支※1	△25億1,700万円
投資・財務的収支※2	△27億5,300万円
<b>当年度資金増減額</b>	<b>5億6,200万円</b>
経費負担割合変更に伴う差額	800万円
<b>平成24年3月末の資金残高</b>	<b>54億6,500万円</b>

※1…土地や建物など有形資産に関する収支 ※2…地方債の返済金などの収支

### 市民一人あたりの額

連結財務書類4表を基にした、市民一人あたりの額を紹介します。※平成24年3月末の登録人口を基にしています

- 市民一人あたりの**資産**(行政サービスなどを提供するために、市や関係団体が保有する資産額) …… **約380万円**
- 市民一人あたりの**負債**(将来、返済しなければならない借金の額) …… **約119万円**

- 市民一人あたりの**純資産**(これまでの世代が負担した資産額) …… **約261万円**
- 市民一人あたりの**純経常行政コスト**(市や関係団体が提供した行政サービスなどのコスト) …… **約64万円**